

あなたにも
できる
エスディージーズ
SDGs



第9回
災害に負けない防災対策

日本は自然災害の多い国です。だからこそ、過去のいろいろな自然災害を教訓として、災害に負けない強靭な社会をつくるなければなりません。SDGsで掲げられている17のゴールのうち、「11 住み続けられるまちづくり」「13 気候変動に具体的な対策を」が防災とつながります。



事前にしておくこと!

情報の種類	内容	QRコード
防災ホットメールの登録	各種災害情報を受け取るための登録	
ハザードマップの確認	津波や河川氾濫による浸水、土砂災害の想定を確認	
避難場所などの確認	避難場所と自宅からの避難経路などの確認	

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

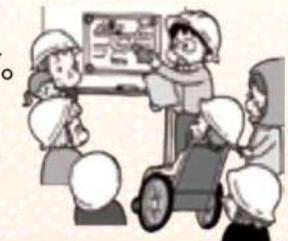


私たちが暮らす浜松も、いつ災害による被害を受けるかわかりません。2018年の台風第24号は、市内でおよそ28万戸もの大規模停電が発生し、私たちの暮らしに大きな影響を与えました。

地球温暖化による海面水温の上昇は、台風の勢力にも影響を与えるものと考えられ、こうした気候変動は、私たちの生活と切っても切り離せない関係があります。この先も安全に生活していくためには、日ごろから災害への備えをしていく必要があるのです。

家庭や地域で防災について話し合う、災害時の緊急避難場所を確認する、食糧や飲料水を備蓄するなど、できることはたくさんあります。

「防災訓練への参加」「インターネットで災害や防災についての知識を得る」など、私たちにできる身近な防災対策がSDGsにつながっていきます。まず、身近なところから取り組みを始めてみましょう。



台風や大雨などの前にしておくこと!

- 強風で飛ばされそうなものの片付け
- テレビ・ラジオ・インターネットなどで自ら情報を収集
- 危険な状況になる前の早めの避難

屋外への避難が危険な場合は
自宅の2階以上に避難(垂直避難)

